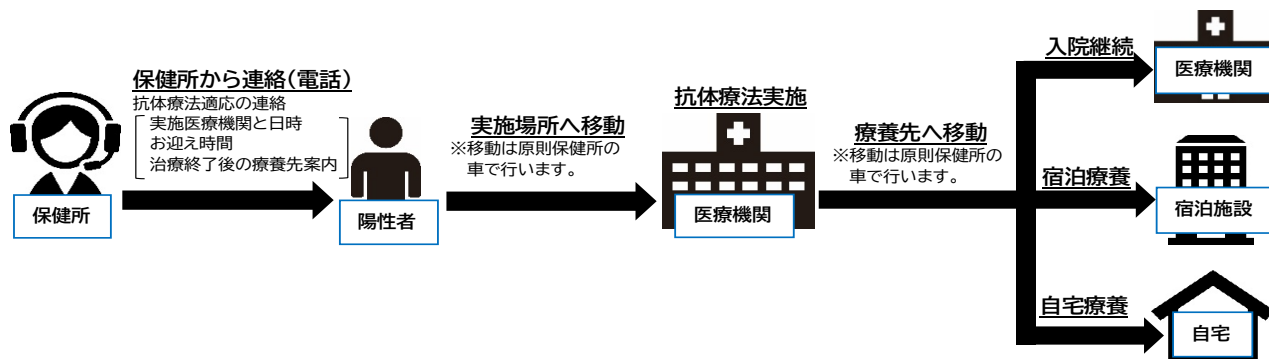


抗体療法を受けて頂く方へ

抗体療法の流れ

抗体療法は、短期入院(1泊2日または2泊3日)または外来で受けていただきます。

陽性となられた方の病状に応じて、宿泊療養施設または自宅など、あらかじめご案内した療養先にて療養していただきます。状況によっては、外来予定が入院となったり、入院が長引いたりする場合がありますのでご了承ください。



※ 受診先の医療機関において、医師の診察により抗体療法ができないと判断される場合があります。

準備していただくもの

保健所から事前に案内された療養先や療養期間に応じて、以下をご覧ください、必要な日数分のご準備をお願いします。宿泊療養となる場合は、宿泊療養施設における準備物品の確認もお願いします。

【外来で受ける場合】 ※ 食事やトイレは事前に済ませておいてください。

- 診察券(お持ちの方)
 健康保険証、お薬手帳
 携帯電話
 飲み物

【短期入院で受ける場合】

▼手続きに必要なもの

- 診察券(お持ちの方)
 健康保険証等
 印鑑

▼入院生活に必要なもの

- 携帯電話
 携帯電話の充電器
 現在飲まれているお薬・お薬手帳
 下着
 パジャマもしくは部屋着(病院によっては洗濯機が使用不可の場合があります)

- ペットボトルのお茶やお水等 2~3 本程度

(入院後購入可能な病院もありますが、病院スタッフが代行購入するため入院直後の買出しは難しい場合があります)

- 履物
 イヤホン(TV 視聴用)
 マスク(不織布)

- その他日用品: 歯ブラシ、歯磨き粉、ティッシュペーパー、タオル、バスタオル、洗濯洗剤、洗濯物干しハンガー、洗面道具(シャンプー、リンス、ボディソープ等)、コップ、眼鏡、コンタクト、補聴器、義歯、髭剃り、生理用品、ドライヤー等

※ 刃物などの危険物の持ち込みはお断り致します。

※ 入院中の貴重品管理は自己責任です。入院にあたって水分等の売店購入費や帰りの交通費程度の現金は必要になりますが、多額の現金持参はご遠慮ください。

※ 入院部屋の指定はできません。大部屋になる可能性があります。ご了承ください。

※ 荷物は、ご自身で一度に両手で持ち運べる量におさめてください。

※ 療養解除まで入院が延期となった場合、退院後はご自身でご帰宅いただきます。必要な方は交通費のご準備をお願いいたします。